

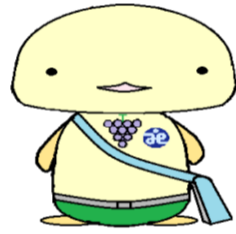
# ほのぼの通信 第13号

2022年 6 月 1日 発行

訪問看護ステーションかしわら

電話：072-970-2171

FAX：072-970-2172



柏原市社協イメージキャラクター  
「ほのぼのちゃん」

令和4年5月 ご利用状況

	認 定	人 数
介護保険	介 護	37
	支 援	12
医療保険	医 療	17

● 訪問看護・リハビリご希望の方はご相談ください。

不安定な社会情勢が続いています。コロナ禍や戦争のニュースを耳にすることが多く、気持ちが沈みがちになりやすいですが、日常生活の中で小さな喜びや楽しみ、癒しをみつけてみんなで乗り越えていきましょう。訪問の時にそんなお話も共有できればと思います。

またスタッフ自身も体調管理に注意し、良いサービスを提供できるよう努力していきます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



## 4月から管理者が変わりました

管理者からご挨拶

この春から管理者を務めさせていただいております、大槻と申します。日頃当ステーションにご協力、感謝申し上げます。

この二年、感染対策でテレワークや ZOOM などの非接触性の機器が発達し、遠距離の方とも瞬時に会うことができるようになりました。その一方で過度に優先順位をつけるあまり、ありふれた人との日常会話や交流などが失われていったように思えます。

訪問させていただく中で私たちもたくさんの方との出会いがあります。先日利用者様が作った俳句を教えてくださいましたのでご紹介いたします。俳句は季語、余韻を残す、切れをよくするというポイントがあるそうです。

(横書きで失礼します)

「看護師に 守られ花下の 車椅子」

「たんぽぽの 綿毛に空の うす曇」

読むと短い言葉の中にその情景が浮かんできます。少し忘れがちだった自分の思いを言葉で表現してみると楽しいかもしれません。この一年はコロナ禍で失ったものを取り戻す、そんな年になるよう願っています。

## ほのぼの ワンポイントアドバイス!



### そもそも<リハビリテーション>って??

⇒病期に応じたリハビリテーション医療があります。

**急性期**では、再発や合併症などを防ぐために診断・治療を病院で行い、

**回復期**では、それぞれが持つ機能の障害をリハビリ病棟で回復する為にリハビリを行い、

**維持期**では、在宅での訪問看護・リハビリや老人保健施設などで、身体機能や能力の低下を防ぎながら、社会に参加し社会性を保てるようなリハビリを行うことが重要になってきます。

急性期・回復期⇒主に医療保険

維持期⇒主に介護保険(例外あり)

#### 急性期～回復期～維持期の役割分担

		急性期	回復期	維持期
疾患	慢性(基礎)疾患		制御	
	合併疾患 (例: 廃用症候群)		予防	
	急性疾患(例: 脳卒中)	診断・治療 再発予防	安定 再発予防	再発予防
障害	機能障害	改善	改善	維持・改善
	日常生活動作	向上	向上	維持・向上
生活機能			再建	再建・向上
提供場所		急性期病院	回復期リハビリ病棟	診療所 訪問看護St. 医療療養病床 老人保健施設

当訪問看護ステーションでは、看護師に加え、4人のリハビリテーションスタッフが訪問に従事しており、身体機能面での改善だけでなく、精神面でのサポート、在宅での生活がより快適に過ごせるよう住宅環境整備や福祉用具のアドバイス等行っております。また家族様の介護負担の軽減や介護方法の伝達等も行いますので、お気軽にご相談下さい!